

第一回 知っているとカンタンになる！パソコン操作のコツ

便利なパソコンのショートカットキー コピー&ペースト編

建設業においても、パソコンの利用は当然のようになり、使えないというわけには行かなくなってきました。最初はマウスですら扱いづらいと思いますが、それ以上に難しいのがキーボードです。実は、マウスを使わずともキーボードですべてのパソコン操作ができます。ブラインドタッチ（※キーボードを見ないで入力すること）とはいかないまでも、キーボードショートカットキーを使えるようになるだけで、パソコンの操作性が格段に向上します。

そこで、一般の方に知られているようで知られていない、便利なキーボードショートカットキーを使い方とあわせてご紹介したいと思います。

1	Ctrl+C	対象をコピーする
2	Ctrl+V	ペースト（貼り付け）が出来る
3	Ctrl+X	カット（切り取り）が出来る

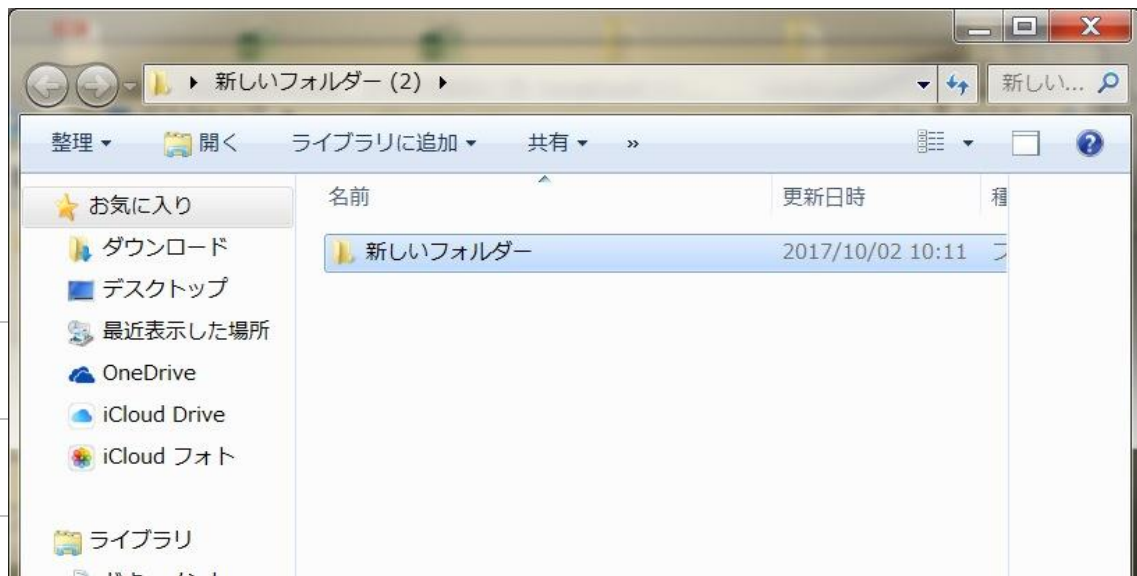
知っている方も非常に多いと思いますが、初心者の方が最初に覚えたいショートカットキーが、上記の3つです。

まずは①のコピーからご紹介いたします。



CTRL+C (対象をコピーする)

- ① windows 上なら、どのような場面でも使えるコピーのショートカットキーです。マウスで例えるなら、右クリック→コピーになります。コピーはマウスよりショートカットキーのほうが断然早く便利です。ワープロソフトだけでなく、画像のようにフォルダまるごとを指定して、それをコピーすることも可能です。



CTRL+V (ペースト・貼り付けができる)

- ② ①でコピーしたテキストやファイル、③でカットしたファイルやテキストなど、マウスで右クリック→貼り付けをしなくても、この操作だけで任意の場所に貼り付けることが可能です。

上記の画像で言えばコピーしたフォルダまるごと（中身も含め）任意の場所に貼り付け複製することができます。



CTRL+X (カット・切り取りができる)

③ ①と扱いは近いですが、コピーはコピー元を残します。対してこのショートカットキーは、カット(切り取り)のため元を残さず新しい場所に移動するような扱いが可能です。

いかがでしたでしょうか。キーボードショートカットキーとしては、一番利用頻度が高い3つをご紹介しました。

仕組みは・・・

対象をコピーor カットすることで、クリップボードと言われる場所へ一時的にその複製を保存します。

そのクリップボードから、呼び出し、任意の場所に貼り付ける。という一連の作業を今回ご紹介しているショートカットキーで可能になります。

ショートカットキーとしては、入門とも言えますが、利用頻度は一番高く、とても便利なショートカットです。

今後も、パソコンの利用が便利になる、様々なショートカットキーをご紹介していきます。

